

平成29年度

事業報告書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月 31日

公益社団法人 秋田県農業公社

目 次

第1 事業報告

1. 総会等に関する事項	1
2. 役員等の異動に関する事項	3
3. 事業実績	
I 公益目的事業	
農地管理部(公1)	5
農業振興部(公2)	7
畜産部(公3)	15
II 収益事業	
肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業(収1)	29
畜産関係機関・団体からの受託事業(収2)	30
III その他事業	
相互扶助等事業(他1)	31
4. 附属明細書	33

第2 財務諸表等

I 貸借対照表	36
II 正味財産増減計算書	38
III 正味財産増減計算書内訳表	40
IV キャッシュ・フロー計算書	49
V 財務諸表に対する注記	50
VI 附属明細書	56
VII 財産目録	57

監査報告書	61
-------	----

第1 事業報告

1. 総会等に関する事項

(1) 総会

通常総会

開催年月日	開催場所	会員総数	出席会員数	総議決権数	出席議決権数
29. 6. 27	秋田市 イヤタカ	49	49	49	49

「議案」

- 第1号議案 平成28年度事業報告及び財務諸表等の承認について
- 第2号議案 平成29年度借入金限度額の変更について
- 第3号議案 役員の任期満了に伴う選任について

臨時総会

開催年月日	開催場所	会員総数	出席会員数	総議決権数	出席議決権数
30. 3. 27	秋田市 イヤタカ	49	47	49	47

「議案」

- 第1号議案 平成30年度事業計画及び収支予算について
- 第2号議案 平成30年度賦課金の額及び徴収方法について
- 第3号議案 平成30年度借入金の限度額について
- 第4号議案 理事の補充選任について

(2) 理事会

第1回理事会

開催年月日	議 決 事 項
29. 6. 12	1 平成28年度事業報告及び財務諸表等の承認について 2 秋田県畜産農業協同組合との牧場用飼料売買契約の締結について 3 秋田県土地改良事業団体連合会との設計積算電算処理業務委託契約の締結について 4 秋田県土地改良事業団体連合会との水土里情報システム利用契約の締結について 5 平成29年度借入金限度額の変更について 6 役員の任期満了に伴う選任について 7 平成29年度通常総会の招集及び附議する事項について

第2回理事会

開催年月日	議 決 事 項
29. 6. 27	1 理事長及び専務理事の選任について

第3回理事会

開催年月日	議 決 事 項
29. 10. 19	1 臨時職員就業規程の一部改正について

第4回理事会

開催年月日	議 決 事 項
30. 3. 8	1 平成30年度事業計画及び収支予算について 2 平成30年度賦課金の額及び徴収方法について 3 平成30年度借入金の限度額について 4 実施事業の変更に伴う公益法人認定変更申請について 5 臨時職員就業規程の一部改正について 6 肉用子牛生産者補給金制度業務に係る事務の委託先の指定について 7 理事の補充選任について 8 臨時総会の招集及び附議する事項について

第5回理事会

開催年月日	議 決 事 項
30. 3. 27	1 専務理事の選任について 2 理事長及び専務理事の報酬月額の設定について 3 事務局長の任命について

(3) 監事監査

開催年月日	監 査 事 項
29. 6. 5	1 事業報告等の監査 2 財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録の監査

2. 役員の変動に関する事項

年月日	区分	職名	氏名	摘要
29. 6. 27	退任	理事	木村 一男	
〃	〃	〃	小松 和也	
〃	〃	〃	村田 誠一	
〃	〃	〃	志村 統	
〃	〃	監事	米森 萬壽美	
〃	〃	〃	皆川 知	
〃	就任	理事	赤川 亨	(新任)
〃	〃	〃	高橋 隆藏	(新任)
〃	〃	〃	柿崎 正博	(新任)
〃	〃	監事	井上 善藏	(新任)
〃	〃	〃	進藤 隆	(新任)
29. 10. 6	退任	理事	高橋 隆藏	
30. 3. 27	就任	〃	大槻 四郎	
30. 3. 31	退任	〃	土田 篤	

※平成29年度通常総会(平成29年6月27日)をもって、理事および監事全員が任期満了となり改選。

公益社団法人秋田県農業公社 役員名簿

平成30年3月31日現在

役職名	氏名	摘要
理事長	みうら しょうすけ 三浦 庄助	学識経験者（元 秋田県農林水産部長）
専務理事	つちだ あつし 土田 篤	学識経験者（元 公社総務企画部長）
理事	ゆもと いわお 湯元 巖	秋田県農林水産部次長
理事	こだま ひとし 児玉 一	鹿角市長
理事	ささき てつお 佐々木 哲男	東成瀬村長
理事	ふなき こうたろう 船木 耕太郎	秋田県農業協同組合中央会 会長
理事	さいとう かずし 斉藤 一志	鷹巣町農業協同組合 代表理事組合長
理事	さとう とらお 佐藤 虎雄	うご農業協同組合 代表理事組合長
理事	かとう よしやす 加藤 義康	秋田県畜産農業協同組合 代表理事組合長
理事	しばた てるお 柴田 輝男	秋田県酪農連盟 会長
理事	あかがわ とおる 赤川 亨	秋田県農業信用基金協会 専務理事
理事	おおつき しろう 大槻 四郎	秋田県農業共済組合連合会 筆頭理事
理事	たかがい ひさとお 高貝 久遠	秋田県土地改良事業団体連合会 会長
理事	かきざき まさひろ 柿崎 正博	公益社団法人秋田県獣医師会 常務理事
理事	まつうら はるお 松浦 春男	秋田県商工会連合会 専務理事
理事	みやかわ まさかず 宮川 正和	秋田県農業法人協会 会長
理事	ながき かずゆき 長岐 和行	弁護士
理事 17名		
監事	いのおえ ぜんぞう 井上 善蔵	秋田県農業協同組合中央会 副会長
監事	しんどう たかし 進藤 隆	一般社団法人秋田県農業会議 専務理事
監事	ほりい てるしげ 堀井 照重	公認会計士
監事 3名		

3. 事業実績

I 公益目的事業

公1 農地の有効利用による地域社会の健全な発展を図る事業 (農地管理部)

1 農地中間管理事業

(1) 農地中間管理事業 (国、県・補助) 事業費(事業運営費) 188,196,290円

担い手の経営改善を支援するため、市町村が定める「人・農地プラン」との連携を図りながら、農地中間管理事業及び農地売買事業(特例事業)により、担い手への農地の集積・集約化を推進した。

農地中間管理事業については、県内25市町村で実施し、2,220件から2,044.4haを借入れ、1,041件へ2,167.9haを貸付けた。

農地売買事業については、105件から133.2haを買入れ、95件に対して93.5haを売渡した。

《賃貸借事業》

(単位:件、ha、千円)

区 分		計 画			実 績			増 減		
		件数	面積	金額	件数	面積	金額	件数	面積	金額
貸借 事業	借入	3,000	3,000	360,000	2,220	2,044.4	202,983	△780	△955.6	△157,017
	貸付	1,000	3,000	360,000	1,041	2,167.9	215,706	41	△832.1	△144,294

※借入・貸付の金額は賃借(貸)料である。

《特例事業(売買)》

(単位:件、ha、千円)

区 分			計 画			実 績			増 減			
			件数	面積	金額	件数	面積	金額	件数	面積	金額	
売 買 事 業	買 入	担い手支援 タイプ	160	160.0	1,000,000	98	125.0	914,314	△62	△35.0	△85,686	
		一般タイプ	5	5.0	30,000	7	8.2	27,215	2	3.2	△2,785	
		計	165	165.0	1,030,000	105	133.2	941,529	△60	△31.8	△88,471	
	一 時 貸 付	担い手支援 タイプ	15	15.0	1,000	12	32.3	3,869	△3	17.3	2,869	
		売 渡	担い手支援 タイプ	150	149.2	949,619	87	84.2	409,232	△63	△65.0	△540,387
			一般タイプ	5	5.0	30,375	8	9.3	32,091	3	4.3	1,716
計	155	154.2	979,994	95	93.5	441,323	△60	△60.7	△538,671			

※売渡の金額は、取得価格に諸経費を加えた額である。

(2) 農地耕作条件改善事業等

(農地耕作条件改善事業 国・補助)

(戦略作物生産基盤拡大基盤整備促進事業 国、県、市・補助)

事業費 42,870,600円

農地中間管理事業による担い手への農地の集積・集約化を促進するため、農地の区画拡大や暗渠排水など簡易な基盤整備について、前年度からの繰り越し分を含め実施した。

事業名	地区名	事業実施内容	事業費	備考
農地耕作条件改善事業	内川 (五城目町)	区画拡大 A=0.29ha 暗渠排水 A=1.18ha 用水路 L=636m	12,804,480円 (8,173,000円)	繰越地区 ()内は 国費で定額
〃	大雄(1) (横手市)	区画拡大 A=2.96ha 暗渠排水 A=2.96ha 排水路 L=230m	12,741,840円 (12,498,000円)	〃
〃	上新縄手 (潟上市)	区画拡大 A=2.77ha 暗渠排水 A=2.90ha	5,001,480円 (5,000,000円)	一部H30に繰越 ()内は 国費で定額
戦略作物生産拡大 基盤整備促進事業	上新縄手 (潟上市)	土層改良 A=2.9ha	12,322,800円 (9,000,000円)	()内は 国県市費で定率 国55,県10,市10
合計	4地区		42,870,600円 (34,671,000円)	

2 大潟村方上地区農地管理 (県・補助)

事業費 9,323,554円

昭和52年に県単入植地として国から配分を受けた大潟村方上地区の農地に係る土地改良区賦課金等の支払いについて、県からの補助金を受けた。

公2 農業の振興による国民生活に不可欠な食料の安定供給と地域社会の健全な発展を図る事業

(農業振興部)

1 人材育成・確保支援事業

(1) 新規就農総合対策事業

本県の強みである自然や伝統文化等の地域資源を含め、秋田の魅力をまるごとPRしながら移住に誘導するとともに、移住者の就業環境を整えるため、技術習得から経営開始、さらには定着段階に至るまでソフト・ハード両面から支援を行った。

① 移住就業トライアル研修事業 (県・補助) 事業費 10,957,000円

ア 首都圏在住者を対象とした就農促進活動

就農を希望する首都圏等の在住者に対し、県内農業の紹介や体験、農業法人等での実践研修を通じて、本県への移住及び円滑な就農を支援した。

区 分	計 画	実 績	増 減	備 考
短期研修(お試し体験)	4回	4回	—	参加者12人
中期研修(3か月)	4人	5人	1	三種町1、秋田市1、横手市1、湯沢市2
延長研修	2人	2人	—	秋田市1、横手市1
PR活動	4回	5回	1	新・農業人フェア等でPR

イ 就農促進サポート活動 [就農相談及び無料職業紹介]

新規就農相談員を配置し、県及び関係機関と連携の上、就農啓発やきめ細かな相談活動を展開して新規就農を促進するとともに、就農志向に即して農業法人等への就農紹介を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減	備 考
就農相談会	5回	5回	—	各種イベント等
新規就農相談者数	80人	129人	49	延べ157件、163人
うち無料職業紹介	5人	3人	△ 2	
就農支援会議	1回	1回	—	

ウ 雇用就農サポート活動

新規参入サポート専門員を配置し、農業法人等を訪問して雇用就農者への支援や雇用就農の促進を図るための活動を行った。

事 業 項 目	計 画	実 績	増 減	備 考
県内の就農定着支援チームに参画、助言	8回	20回	12	
県内の農業法人等の訪問活動	44回	48回	4	

② 移住就業支援・フォローアップ事業（県・補助）

事業費 23,189,863円

本県に移住し、農業に就業する者の初期投資を軽減するとともに、早期に経営が軌道に乗れるよう、ハード・ソフト両面からのフォローアップ活動を実施した。

ア 新規就農者への営農開始支援（農業機械・施設の無償貸与）

市町村名	新規就農者数	事業内容	事業費(円)	備考
大館市	1人	葉タバコ編機 1台	1,283,000	継続(葉タバコ)
三種町	2人	真空梱包機 1台 電解次亜水生成器 1台 パイプハウス 2棟 格納庫 1棟 トラクター 1台 他	9,093,798	継続1人(有機野菜) 新規1人(ミニトマト)
秋田市	1人	パイプハウス 2棟 格納庫 1棟 トラクター 1台 軽トラック 1台 他	8,939,389	新規(キュウリ)
合計	4人		18,582,493	

イ 住就農者への支援体制の整備・強化 ～ 移住就農コーディネーター1名を設置しPR活動を実施

(2) 農業次世代人材投資(準備型)事業（県・補助）

事業費 49,575,000円

県が認めた研修機関や先進農家・先進農業法人で研修を受ける場合、原則として45歳未満で就農する者に対し、研修中について年間150万円を最長2年間交付した。

《交付金》

(単位:人、円)

区分	交付金額	交付者数	研修の内訳(人数)		
			フロンティア研修	地域で学べ！研修	その他研修
継続	22,375,000	15	7	7	1
新規	24,000,000	16	9	7	0
計	46,375,000	31	16	14	1

2 付加価値活動支援事業

(1) JAS有機認定事業

事業費 2,057,030円

JAS法に基づき、農林水産大臣により登録された登録認定機関として、県内で有機農業に取り組む生産行程管理者または小分け業者等からの申請に基づいて、その生産・管理について調査等を行い認定した。

《農産物》

(単位:件、人、ha)

区分	計 画			認定実績			増 減			
	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積	
新規	生産行程管理者	2	2	1.0	2	2	2.1	—	—	1.1
	小 分 け 業 者	1			0			△ 1		
	加 工 業 者	1			0			△ 1		
継 続	生産行程管理者	13	56	289.1	12	51	279.6	△ 1	△ 5	△ 9.5
	小 分 け 業 者	2			2			—		
合 計		19	58	290.1	16	53	281.7	△ 3	△ 5	△ 8.4

(2) 特別栽培農産物認証事業

事業費 9,108,152円

秋田県特別栽培農産物認証制度に基づく認証機関として、生産者等からの申請に基づき栽培管理やその記録状況等について現地検査を行い、基準を満たす農産物を認証し認証票を交付した。

《申請受理の状況》

① 農産物 (平成29年5月～平成30年1月)

(単位:件、人、ha)

区分	計 画			申請受理実績			増 減		
	申請 件数	生産者数	面積	申請 件数	生産者数	面積	申請 件数	生産者数	面積
米	226	654	3,670	219	616	3,502	△ 7	△ 38	△ 168
大豆	4	15	100	3	11	81	△ 1	△ 4	△ 19
野菜	27	142	20	24	113	48	△ 3	△ 29	28
果樹	8	10	6	9	11	8	1	1	2
計	265	821	3,796	255	751	3,639	△ 10	△ 70	△ 157

② 精米 (平成29年5月～平成30年1月)

(単位:件)

区分	計 画	申請受理実績	増 減
県内	135	128	△ 7
県外	—	—	—
計	135	128	△ 7

《認証の状況》

平成28年12月から平成29年5月までに申請を受理した分について、栽培管理やその記録状況を現地検査し、基準を満たしている農産物の認証と認証票の交付を行った。

① 農産物

(単位:件、人、ha)

区分	申 請			認証実績			増 減		
	件数	生産者数	面積	件数	生産者数	面積	件数	生産者数	面積
米	230	661	3,751	224	650	3,673	△ 6	△ 11	△ 78
大豆	5	16	103	5	16	102	—	—	△ 1
野菜	30	150	53	28	141	49	△ 2	△ 9	△ 4
果樹	8	10	7	8	10	7	—	—	—
計	273	837	3,914	265	817	3,831	△ 8	△ 20	△ 83

② 精米

(単位:件、カ所)

区分	申 請		認証実績		増 減	
	件数	精米施設	件数	精米施設	件数	精米施設
県内	130	136	126	130	△ 4	△ 6
県外	0	0	0	0	—	—
計	130	136	126	130	△ 4	△ 6

(3) 6次産業化支援体制整備事業 (国、県・補助)

事業費 9,265,923円

農林漁業者等が農産物などの地域資源を活用して、加工・流通・販売等を行い、これら産業の創出を通じて雇用の確保や所得の向上を目指す「6次産業化」の推進を支援するため、統括企画推進員及び企画推進員を配置し、6次産業化プランナーの派遣による個別相談を実施するなど、県地域振興局に設置している支援窓口と連携しながら、総合的にサポートした。

区 分	計 画	実 績
6次産業化プランナーの派遣を通じた助言等 (総件数)	120件	102件
(内訳) ・ 認定に向けた個別相談	97件	89件
・ 認定後の個別相談(フォローアップ)	23件	13件
相談等を通じた簡易な助言等	20件	17件
六次産業化・地産地消費に基づく総合化事業計画の認定	15件	3件

3 主要農作物種子生産・確保支援事業

(1) 主要農作物原種生産事業（県・委託）

事業費 24,251,939円

小麦及び大豆の原種生産とブロックローテーション用水稲の生産を実施した。

① 小麦

「ネバリゴシ」は、ほ場排水を徹底し生育は良好であったが、刈取時の降雨等により晴れ間を見ての収穫となり、計画を下回った。なお、県内での作付面積の減少により29年度の播種は中止となり、契約を変更した。

② 大豆

「リュウホウ」は、播種後天候に恵まれ生育し例年よりやや遅い11月中旬に刈取を行った。天候不順により莢数の減少がみられ、計画生産量を下回った。

また、「あきたみどり」は大雨などの影響を受けたものの、生育が回復し11月上旬に刈取りした。

なお、両品種ともに品質は良く3月20日に引き渡した。

③ 水稲

ブロックローテーション用水稲(BR用水稲)は、出穂期の低温の影響が懸念されたが、その後の天候は概ね平年並みとなり、計画を上回った。

《作付計画及び生産量》

(単位:ha, kg)

作物名	品種名	作付面積	計画	実績	増減
小麦	ネバリゴシ	0.50	1,700	1,405	△ 295
大豆	リュウホウ	4.00	7,600	6,788	△ 812
	あきたみどり	0.20	300	240	△ 60
BR水稲	あきたこまち めんこいな	15.27	83,700	87,706	4,006

(2) 園芸種苗生産事業

事業費 36,678,281円

メロン・すいか・えだまめ・だいこん等、県のオリジナル品種の種子生産及び優良種苗(にんにく)の増殖を行い、全農あきた及び日本種苗協会を通じて、県内農家へ供給した。

① メロン

えそ斑点病に抵抗性のある「秋田甘えんぼ春系R」を中心に生産・供給するとともに、「秋田あんめグリーン」と「秋田あんめレッド」の種子を農業試験場から譲り受け、取り扱いを始めた。

農家の需要は、抵抗性品種へとシフトしつつあり、供給量は前年並みとなった。

② すいか

近年の需要増に対応するため、「あきた夏丸」を中心に「あきた夏丸アカオニ」「あきた夏丸チツチェ」を栽培した。「あきた夏丸アカオニ」は、7月の降雨等により整枝や交配が遅れ採取量が計画を下回った。

また、今年度から早生品種「あきた夏丸ワッセ」と、種子量が少ない「あきた夏丸クロオニ」の種子を農業試験場から譲り受け、取り扱いを始めた。

なお、今年度からは乾燥・調製後に種子消毒を行い、農業試験場で乾熱処理した後に販売した。
「あきた夏丸」を中心に昨年を上回る供給量となった。

③ えだまめ

三種町と大潟村に採種ほ場を確保し、「あきた香り五葉」「秋農試40号」及び「あきたほのか」の3品種の種子を生産した。あきた香り五葉は、一部ほ場の排水不良等により湿害の影響を受け、生産量が減少したほか、汚損粒の発生も多かった。

④ だいこん

「秋農試39号」は6月以降の降雨により、ほ場内の停滞水や低温によるハチの交配不全により、計画を大きく下回る生産量となった。

また、辛味ダイコン「あきたおにしぼり紫」を農業試験場から譲り受け、取り扱いを開始した。

⑤ にんにく

本格的に露地栽培に取り組み計画生産量を上回る945kgを生産し、JA大潟村に出荷した。

《作付面積と生産実績》

作物名	品種名・品名	作付面積		生産量		増減	備考	
		計画	実績	計画	実績			
県 オ リ ジ ナ ル 品 種	メロン	秋田甘えんぼ R	2a	2a	600 袋	629 袋	29 袋	100 粒/袋
		秋田甘えんぼ春系 R	2a	2a	600 袋	830 袋	230 袋	
		計	4a	4a	1,200 袋	1,459 袋	259 袋	
	すいか	あきた夏丸	15a	15a	1,700 袋	1,399 袋	△301 袋	200 粒/袋
		あきた夏丸アカオニ	10a	10a	700 袋	107 袋	△593 袋	
		あきた夏丸チツチェ	20a	20a	2,000 袋	1,177 袋	△823 袋	
		計	45a	45a	4,400 袋	2,683 袋	△1,717 袋	
	えだまめ	あきた香り五葉	113a	113a	2,050 <small>リットル</small>	1,450 <small>リットル</small>	△600 <small>リットル</small>	
		秋農試40号	30a	30a	600 <small>リットル</small>	742 <small>リットル</small>	142 <small>リットル</small>	
		あきたほのか	340a	280a	6,800 <small>リットル</small>	4,737 <small>リットル</small>	△2,063 <small>リットル</small>	
		計	483a	423a	9,450 <small>リットル</small>	6,929 <small>リットル</small>	△2,521 <small>リットル</small>	
	だいこん	秋農試39号	96a	80a	300.00 <small>リットル</small>	42.96 <small>リットル</small>	△257.04 <small>リットル</small>	
	優良種苗	にんにく	8a	8a	900 kg	945 kg	45 kg	

《供給量》

作物名	品種名・品名	供給量		増減	備考	
		計画	実績			
県オリジナル品種	メロン	秋田甘えんぼ	160 袋	98 袋	△62 袋	100 粒/袋
		秋田甘えんぼレッド	20 袋	11 袋	△9 袋	
		秋田甘えんぼレッド春系	60 袋	40 袋	△20 袋	
		秋田甘えんぼ R	250 袋	203 袋	△47 袋	
		秋田甘えんぼ春系 R	200 袋	400 袋	200 袋	
		秋田甘えんぼレッド R	70 袋	36 袋	△34 袋	
		秋田甘えんぼレッド春系 R	30 袋	17 袋	△13 袋	
		秋田あんめグリーン	—	76 袋	76 袋	
		秋田あんめレッド	—	15 袋	15 袋	
		計	790 袋	876 袋	86 袋	
県オリジナル品種	すいか	あきた夏丸	1,420 袋	1,576 袋	156 袋	200 粒/袋
		あきた夏丸ワッセ	—	9 袋	9 袋	
		秋農試38号	50 袋	18 袋	△32 袋	
		あきた夏丸アカオニ	260 袋	225 袋	△35 袋	100 粒/袋
		あきた夏丸チツェ	520 袋	1,049 袋	529 袋	
		あきた夏丸クロオニ	—	17 袋	17 袋	
		計	2,250 袋	2,894 袋	644 袋	
県オリジナル品種	えだまめ	あきたさやか	1,300 <small>リットル</small>	1,109 <small>リットル</small>	△191 <small>リットル</small>	
		あきた香り五葉	2,000 <small>リットル</small>	3,081 <small>リットル</small>	1,081 <small>リットル</small>	
		秋農試40号	200 <small>リットル</small>	223 <small>リットル</small>	23 <small>リットル</small>	
		あきたほのか	3,900 <small>リットル</small>	5,987 <small>リットル</small>	2,087 <small>リットル</small>	
		計	7,400 <small>リットル</small>	10,400 <small>リットル</small>	3,000 <small>リットル</small>	
県オリジナル品種	だいこん	秋農試39号	120.00 <small>リットル</small>	42.96 <small>リットル</small>	△77.04 <small>リットル</small>	
		あきたおにしぼり紫	—	1.62 <small>リットル</small>	1.62 <small>リットル</small>	
		計	120 <small>リットル</small>	44.58 <small>リットル</small>	△75.42 <small>リットル</small>	
優良種苗	にんにく	700 kg	661 kg	△39 kg		

(3) 種苗生産体制整備事業 (県・補助、自己資金)

事業費 7,002,133円

種苗の安定生産と良質種子の供給を図るため、県の補助事業を活用し、機械・施設等を整備した。

《原種生産部門》 (県・補助、自己資金)

(単位:円)

区 分	計 画		実 績		増 減	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
トラクター用ロータリー	1 式	1,668,000	1 式	1,058,400	—	△609,600
草刈り機等小農機具類	1 式	1,332,000	1 式	2,081,867	—	749,867
排水改良工事 (ほ場暗渠)	2.35ha	2,764,000	1.20ha	1,296,000	△1.15ha	△1,468,000
用水路目地補修作業	1 式	—	1 式	1,015,200	—	1,015,200
合 計		5,764,000		5,451,467		△312,533

《園芸等種苗生産部門》 (自己資金)

(単位:円)

区 分	計 画		実 績		増 減	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
えだまめ種子選別プラント 用機器	1 式	996,000	1 式	799,850	—	△196,150
管理機等小農機具類	1 式	804,000	1 式	750,816	—	△53,184
合 計	—	1,800,000		1,550,666		△249,334

公3 畜産業の振興による国民生活に不可欠な食料の安定供給と地域社会の健全な発展を図る事業

(畜 産 部)

1 畜産生産基盤整備及び生産振興事業

(1) 畜産環境総合整備事業（国、県・補助）

事業費 926,704,160円

畜産経営に起因する環境汚染の防止と家畜排せつ物等の地域資源のリサイクルシステムを構築するため、家畜排せつ物処理施設等の整備を行った。

① 仙北地区

平成28年度から2か年により家畜排せつ物処理施設の整備を実施し、平成29年度は発酵処理施設の整備、発酵処理設備の据付、マニユアスプレッダー等機械の導入を行った。

・施行箇所 仙北市西木

・事業参加者 仙北市

《仙北地区 事業実績》

(単位:千円)

事業内容	全 体		年 度 別			
			28 年度		29 年度	
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
測量設計費	一式	13,598	一式	10,970	一式	2,628
施設用地造成及び舗装	一式	73,512	一式	47,670	一式	25,842
発酵処理施設	1 棟	320,067		76,366		243,701
ローダー・堆肥散布機等	10 台	72,837		-	10 台	72,837
合 計		480,014 (国費 240,000)		135,006 (国費 67,500)		345,008 (国費 172,500)

② 大仙西部地区

平成29年度から2か年により、種豚生産施設の家畜排せつ物処理施設の整備を実施しており、29年度は発酵処理施設、汚水処理施設の整備、ローダー等運搬機械の導入を行った。

・施行箇所 大仙市南外

・事業参加者 全農畜産サービス株式会社

《大仙西部地区 事業実績》

(単位:千円)

事業内容	全 体		年 度 別			
			29 年度		30 年度計画	
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
家畜排せつ物処理施設						
発酵処理施設	1 棟	249,367	1 棟	249,367		
汚水処理施設	1 棟	250,511	1 棟	250,511		
堆肥保管庫	1 棟	12,712			1 棟	12,712
ローダー等運搬機械	9 台	57,410	7 台	40,122	2 台	17,288
合 計		570,000 (国費 285,000)		540,000 (国費 270,000)		30,000 (国費 15,000)

(2) 畜産公共事業等計画策定業務 (県・委託)

事業費 3,890,000円

羽後2期地区の草地畜産基盤整備事業計画の策定を行ったほか、北秋田地区等の大規模肉用牛団地整備計画の策定等を支援した。

(単位:円)

地 区 名	受託事業費	摘 要
羽後2期地区	3,390,000	草地畜産基盤整備事業(草地林地型)
北秋田地区等	500,000	大規模肉用牛団地整備事業
計	3,890,000	

(3) 肉用牛振興事業 (県・委託)

事業費 55,499,103円

本県肉用牛の生産拡大とブランド力の強化のため、優良受精卵の採取及び新規就農者等の実践研修用の県有繁殖雌牛の飼養管理を行った。

《飼養実績》

(単位:頭)

区分	項目	期首	増 加			減 少			期末
			購入	生産	組入	販売	組替	廃用	
県有成牛	計 画	61			17	2		6	70
	実 績	61			20	2		10	69
県有育成牛	計 画	57		37		37	17		40
	実 績	56		28	1	35	20	1	29
計	計 画	118		37	17	39	17	6	110
	実 績	117		28	21	37	20	11	98

(4) 乳用初妊牛育成事業 (県・補助)

事業費 14,465,450円

酪農経営における育成部門の分業化を進め、酪農生産体系の効率化と規模拡大による経営の安定化を図るため、県内酪農家から乳用雌子牛を購入し、育成、交配後、初妊牛として販売した。

《飼養実績》

(単位:頭)

区 分	項目	期首	増 加			減 少			期末
			購入	生産	組入	販売	組替	死廃	
乳 用 牛 (育成牛)	計 画	30	30			20			40
	実 績	30	30			20			40

(5) 畜産クラスター全国推進事業[全国実態調査委託事業] (中央畜産会・委託)

事業費 410,431円

収益性に優れた経営の実態について調査を行い、高収益型畜産を推進するための指針として活用し、畜産経営の収益性の向上を図った。

事 業	計 画	実 績	増 減
実態調査の実施	6 件	6 件	—

(6) 放牧活用高付加価値畜産物生産促進事業に係る放牧畜産実態調査

(日本草地畜産種子協会・委託)

事業費 545,988円

放牧を活用した畜産経営を推進するため、県内における放牧優良事例の調査、放牧推進上の課題の抽出、対応策の検討、放牧推進活動等を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
放牧畜産実態調査	5 か所	5 か所	—

2 畜産経営技術向上及び生産基盤強化事業

(1) 畜産振興補助事業 [地域畜産支援指導等体制強化] (地方競馬全国協会・補助)

事業費 6,563,000円

畜産経営の安定を図るため、畜産経営体に対する経営診断等の支援業務を実施したほか、畜産に対する理解醸成と畜産物の消費拡大を推進するための畜産フェアの開催や、馬事畜産振興を図る取り組みと併せ県産畜産物をPRする活動を実施した。

(2) 畜産経営改善促進事業（県・委託）

事業費 4,868,051円

経営感覚に優れた効率的で生産性の高い畜産経営体の育成を図るため、支援指導体制の確立及び経営診断を始めとする畜産経営技術支援指導、指導情報の提供等を行った。

事業	計画	実績	増減
1 実践支援チームの組織化			
(1)実践支援チーム設置委員会	1回	1回	—
2 畜産経営に対する支援指導			
(1)支援指導			
① 経営診断改善指導	25件	25件	—
② 経営管理指導	5件	2件	△ 3件
③ 生産技術指導	5件	8件	3件
④ フォローアップ指導	30件	30件	—
(2)専門指導員の設置	1人	1人	—
3 指導情報等提供体制整備			
(1)地域情報の整備・提供	随時	随時	
(2)個別経営データを活用した支援	65件	65件	—

(3) 大規模モデル経営体等重点指導事業（県・委託）

事業費 1,604,000円

本県肉用牛の生産拡大を図るため、将来の肉用牛生産を支える若い担い手層及び大規模肉用牛経営体等に対し集中的な支援を行った。

事業	計画	実績	増減
1 肉用牛シンポジウムの開催	1回	1回	—
2 あきた牛飼育塾等の運営・開催			
(1)生産・経営管理技術向上講座等の開催	1回	1回	—
3 大規模モデル経営体への集中支援			
(1)重点指導支援チーム推進会議の開催	1回	1回	—
(2)現地指導・検討会の開催	8地域8人	6地域8人	△ 2地域
(3)実績検討会の開催	8地域8人	6地域8人	△ 2地域

(4) 畜産特別資金等推進指導事業（中央畜産会・補助）

事業費 1,517,872円

畜産特別支援資金借受者の経営改善と体質強化を図るため、県支援推進協議会の開催や経営改善計画の達成指導等を行った。

事業	計画	実績	増減
1 支援推進協議会の開催	1回	2回	1回
2 融資機関への指導・助言	8回	8回	—
3 経営改善計画作成・見直し及び達成指導	24回	29回	5回
4 借入者の進捗状況調査	1回	1回	—
5 経営改善の定期的な実績点検及び進捗状況調査	2回	2回	—

(5) 畜産関係団体調整機能強化事業（中央畜産会・委託）

事業費 121,146円

畜産生産者の相互連携の強化と活性化を図るため、県内の畜産に関わるネットワークの会員等を参集し講習会を開催した。

事業	計画	実績	増減
肉用牛生産技術向上講習会の開催	1回	2回	—

(6) 肉用牛経営安定対策補完事業（農畜産業振興機構・補助）

補助金額 26,923,848円

[地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業 26,427,798円]

[災害緊急支援対策事業 496,050円]

肉用牛経営の高齢者層等の離農により、肉用牛生産基盤の脆弱化が危惧されることから、肉用牛の生産基盤強化対策や地域の特色ある肉用牛振興対策等、肉用牛の経営安定に資する取組みを総合的に推進した。また、平成29年梅雨期豪雨により畜産関係施設等に被害を受けた肉用牛の生産者に対し、施設機械の補改修等に補助を行い、安定的な経営継続のための支援を実施した。

事業	計画	実績	増減
1 肉用牛生産基盤強化対策事業			
(1) 中核的担い手育成増頭推進	8 集団 167 頭	5 集団 159 頭	△ 8 頭
(2) 優良繁殖雌牛導入支援	4 集団 108 頭	3 集団 95 頭	△ 13 頭
(3) 肉用牛ヘルパー推進	1 集団	1 集団	
(4) 肉用牛振興推進指導			
ア 会議の開催	1 回	1 回	—
イ 肉用牛ヘルパー実態調査	1 回	1 回	—
ウ 推進指導	随時	随時	—
2 地域の特色ある肉用牛振興対策事業			
(1) 地方特定品種等の振興	2 集団	2 集団	—
(2) 地域の特色ある肉用牛生産推進指導			
ア 推進指導	随時	随時	

事業	計画	実績	増減
3 災害緊急支援対策事業			
(1)牛舎、飼養管理の附帯施設・機械の補改修等	—	2件	秋田市(1) 大仙市(1)

(7) 畜産振興奨励事業（単独事業）

事業費 156,384円

本県の畜産振興を図るため、家畜共進会や枝肉共励会等において、生産技術、改良技術に優れた生産者に対して褒賞を授与した。

事業	計画	実績	増減	備考
褒賞授与数	30点	50点	20点	県畜産共進会の開催等により褒賞点数が増加

(8) 比内地鶏の飼養管理監視業務（県・委託）

事業費 807,659円

比内地鶏の品質等の高位平準化を図るため、県内比内地鶏生産者全戸（比内地鶏ブランド認証事業者）を対象として、巡回により飼養状況を確認するとともに、飼養方法の改善等必要な助言指導をした。

事業	計画	実績	増減	備考
比内地鶏の飼養者管理監視業務	96戸	92戸	△4戸	未実施は経営廃止農家等

3 畜産経営安定対策事業

(1) 肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン事業)

肉用牛肥育経営の安定を図るため、生産者の積立金等からなる基金を造成し、枝肉販売等による粗収益が生産費を下回った畜種に対して、補填金を交付した。

A 肥育牛補填金交付対策(農畜産業振興機構・補助＋生産者積立金)

① 地域基金の造成

(ア)平成29年2月期～3月期分(平成29年4月～5月造成)

品種	頭数(頭) (a)	単価(円) (b)	造成額(円) (a×b)	造成内訳(円)	
				農畜産業振興機構 (3/4)	生産者 (1/4)
肉専用種	507	40,000	20,280,000	15,210,000	5,070,000
交雑種	75	100,000	7,500,000	5,625,000	1,875,000
乳用種	4	104,000	416,000	312,000	104,000
合計	586	—	28,196,000	21,147,000	7,049,000

(イ)平成29年4月期～平成30年1月期分(平成29年6月期～平成30年3月造成)

品種	頭数(頭) (a)	単価(円) (b)	造成額(円) (a×b)	造成内訳(円)	
				農畜産業振興機構 (3/4)	生産者 (1/4)
肉専用種	3,448	—	83,062,000	62,400,000	20,662,000
通常積立	3,397	24,000	81,528,000	61,146,000	20,382,000
早出し	28	40,000	1,120,000	840,000	280,000
免除牛	23	18,000	414,000	414,000	0
交雑種	538	—	41,224,000	30,918,000	10,306,000
通常積立	524	76,000	39,824,000	29,868,000	9,956,000
早出し	14	100,000	1,400,000	1,050,000	350,000
乳用種	15	88,000	1,320,000	990,000	330,000
合計	4,001	—	125,606,000	94,308,000	31,298,000
通常積立	3,936	—	122,672,000	92,004,000	30,668,000
早出し	42	—	2,520,000	1,890,000	630,000
免除牛	23	—	414,000	414,000	0

※早出しとは、請求月齢到達前に販売し、平成28年度単価で地域基金を造成したものの。

※免除牛とは、豪雨による被災契約者の生産者積立金分を免除したものの。

(ウ)地域基金の造成計 (ア)+(イ)

品種	頭数(頭)	造成額(円)	造成内訳(円)		
			農畜産業振興機構	生産者	
肉専用種	(ア)	507	20,280,000	15,210,000	5,070,000
	(イ)	3,448	83,062,000	62,400,000	20,662,000
小計		3,955	103,342,000	77,610,000	25,732,000
交雑種	(ア)	75	7,500,000	5,625,000	1,875,000
	(イ)	538	41,224,000	30,918,000	10,306,000
小計		613	48,724,000	36,543,000	12,181,000
乳用種	(ア)	4	416,000	312,000	104,000
	(イ)	15	1,320,000	990,000	330,000
小計		19	1,736,000	1,302,000	434,000
合計		4,587	153,802,000	115,455,000	38,347,000

② 補填金の交付:平成29年2月期～平成30年1月期分(平成29年4月～平成30年3月交付)

品種	交付対象者数(人)	頭数(頭)	交付額(円)
肉専用種	0	0	0
交雑種	7	756	34,283,100
乳用種	3	12	360,000
合計	10	768	34,643,100

※平成30年1月期概算払まで。

③ 地域基金管理状況

(単位:円)

品種	期首残高 (H29.4.1)	増加	減少	期末残高 (H30.3.31)
		基金 造成額	補填金 交付額	
	(a)	(b)	(c)	(a+b-c)
肉専用種	184,080,000	103,342,000	0	287,422,000
交雑種	101,935,000	48,724,000	34,283,100	116,375,900
乳用種	629,500	1,736,000	360,000	2,005,500
合計	286,644,500	153,802,000	34,643,100	405,803,400

B 肥育経営安定推進（農畜産業振興機構・補助）

事業	計画	実績	増減
1 推進会議の開催	1回	1回	—
2 調査指導・普及啓発・交付事務等	随時	随時	—

事業費	計画	実績	増減
1 平成 29 年 4～5 月（2～3 月期交付事務分）	—円	227,370 円	—円
2 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月 （平成 30 年 2～3 月期交付事務分を除く）	5,651,000 円	4,806,893 円	△ 844,107 円
計	—円	5,034,263 円	—円

(2) 肉用子牛生産者補給金制度

肉用牛繁殖経営の安定を図るため、(独)農畜産業振興機構及び秋田県からの補助金、並びに生産者の積立金からなる基金を造成した。

平成 29 年度は、肉用子牛の取引価格が高値で推移したことから、補給金の交付はなかった。

① 保証基準価格と合理化目標価格（単位：円）

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	339,000	282,000
褐毛和種	309,000	259,000
日本短角種	221,000	150,000
乳用種	136,000	93,000
乳交雑種	210,000	152,000

(注) 日本短角種には無角和種等のその他の肉専用種を含む。

② 平均売買価格（単位：円）

品種区分	平成 29 年			
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月
黒毛和種	851,400	809,400	754,800	773,400
褐毛和種	777,600	724,200	691,300	687,100
日本短角種	360,200	356,900	228,500	238,200
乳用種	213,800	214,300	236,300	252,100
乳交雑種	419,300	396,700	361,100	390,000

③ 補給金の交付

(単位:人、頭、円)

品種区分	人数	交付頭数	交付額	交付額の内訳	
				交付金	積立金
黒毛和種	0	0	0	0	0
褐毛和種	0	0	0	0	0
日本短角種	0	0	0	0	0
乳用種	0	0	0	0	0
乳交雑種	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

④ 契約頭数及び生産者積立金造成実績

(単位:円)

品種区分	区分	契約頭数	積立単価	積立所要額	負担区分		
					農畜産業振興機構(1/2)	秋田県(1/4)	生産者(1/4)
黒毛和種	継続	4,427	1,200	5,312,400	2,656,200	1,328,100	1,328,100
	新規	126	1,200	151,200	75,600	37,800	37,800
	小計	4,553	—	5,463,600	2,731,800	1,365,900	1,365,900
褐毛和種	継続	15	4,600	69,000	34,500	17,250	17,250
	新規	0	4,600	0	0	0	0
	小計	15	—	69,000	34,500	17,250	17,250
日本短角種	継続	109	12,400	1,351,600	675,800	337,900	337,900
	新規	73	12,400	905,200	452,600	226,300	226,300
	小計	182	—	2,256,800	1,128,400	564,200	564,200
乳用種	継続	0	6,400	0	0	0	0
	新規	0	6,400	0	0	0	0
	小計	0	—	0	0	0	0
乳交雑種	継続	8	2,400	19,200	9,600	4,800	4,800
	新規	0	2,400	0	0	0	0
	小計	8	—	19,200	9,600	4,800	4,800
合計	継続	4,559	—	6,752,200	3,376,100	1,688,050	1,688,050
	新規	199	—	1,056,400	528,200	264,100	264,100
	小計	4,758	—	7,808,600	3,904,300	1,952,150	1,952,150

⑤ 生産者積立準備金造成状況

(単位:円)

区分	期首残高	積立金への振替額	期末残高
秋田県	78,658,327	1,952,150	76,706,177
生産者	61,272,291	1,688,050	59,584,241
合計	139,930,618	3,640,200	136,290,418

⑥ 生産者積立金造成状況

(単位:円)

品種区分	期首残高	増加	減少	期末残高
		基金造成額	補給金交付額	
黒毛和種	12,935,200	5,463,600	0	18,398,800
褐毛和種	155,300	69,000	0	224,300
日本短角種	2,850,000	2,256,800	0	5,106,800
乳用種	0	0	0	0
乳交雑種	550,000	19,200	0	569,200
合計	16,490,500	7,808,600	0	24,299,100

(3) 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業 (農畜産業振興機構・補助)

事業費 9,850,823円

本補給金制度を適正に実施するため、事務委託先等を対象に推進会議、調査指導、個体登録及び子牛販売の確認等を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 推進会議の開催	1回	1回	—
2 調査指導・普及啓発・交付事務等	随時	随時	—

(4) 肉用牛繁殖経営支援事業 (農畜産業振興機構・補助)

事業費 6,860,904円

肉用子牛生産者補給金制度を補完する本事業について、事業参加者の生産コスト削減に向けた取組状況の確認や指導等を行うとともに、支援交付金を交付した。

○支援交付金

(単位:人、頭、円)

品種区分	人数	頭数	交付額
黒毛和種	0	0	0
褐毛和種	0	0	0
日本短角種	23	65	3,126,300
合 計	23	65	3,126,300

4 家畜伝染性疾病予防及び家畜畜産物衛生対策事業

(1) 自衛防疫強化対策事業（県・補助）

事業費 50,196,520円

伝染性疾病発生予防による家畜の損耗防止及び生産性の向上のため予防接種を行った。

① 県補助対象事業

畜種	予防接種事業名	計 画	実 績	増 減
牛	牛五種・牛ヘモフィルス混合	4,400頭	4,795頭	395頭
	牛五種混合(生ワクチン)	200頭	1,370頭	1,170頭
	牛五種混合(不活化ワクチン)	200頭	9頭	△ 191頭
	牛アカバネ病	7,000頭	8,129頭	1,129頭
豚	豚丹毒(生ワクチン)	70,000頭	67,970頭	△ 2,030頭
鶏	ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎混合	2,200千羽	2,613千羽	413千羽

② 公社単独事業

畜種	予防接種事業名	計 画	実 績	増 減
牛	牛ヘモフィルス	200頭	1,794頭	1,594頭
	牛六種混合	200頭	0頭	△ 200頭
豚	豚丹毒(不活化ワクチン)	3,000頭	2,500頭	△ 500頭
	日本脳炎パルボ混合	1,000頭	691頭	△ 309頭
	日本脳炎	100頭	140頭	40頭

(2) 家畜衛生技術総合推進事業（県・委託）

事業費 788,954円

家畜伝染病の防疫対応を強化するため、飼養衛生管理基準に基づく飼養管理及び特定家畜伝染病防疫指針の指導、普及啓発を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 衛生管理指導	210戸	210戸	—
2 普及啓発	1,404か所	1,265か所	△ 139か所

(3) 南部地域家畜検査冷蔵保管施設管理事業（県・委託）

事業費 1,343,520円

県が大仙市に設置したBSE検査冷蔵保管施設への死亡牛の搬入、搬出作業及び施設の維持管理を行った。

区 分	計 画	実 績	増減
1 死亡牛の搬入、搬出及び施設維持管理	365日	365日	—
2 整理票等書類確認、整備		(処理頭数264頭)	

(4) 家畜生産農場清浄化支援対策推進事業（農林水産省・補助） 事業費 1,966,871円

① 疾病清浄化支援対策

ヨーネ病、牛ウイルス性下痢・粘膜病(BVD-MD)のまん延防止及び早期清浄化を図るため、検査で陽性となった牛の自主とう汰を支援する事業であるが、陽性となった牛は確認されなかった。

区 分	計 画	実 績	増 減
ヨーネ病対策	1頭	0頭	△ 1頭
BVD-MD対策	1頭	0頭	△ 1頭

② 牛白血病対策

牛白血病の感染拡大防止を図るため、防疫推進計画の策定、技術検討会の開催や共同放牧場における吸血昆虫(アブ及びサシバエ)の忌避又は駆除した放牧場に助成金を交付した。

計 画	実 績	増 減	備 考
12放牧場	9放牧場	△ 3牧場	3牧場は市町村単独事業で実施

(5) 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業（農林水産省・補助） 事業費 16,487,509円

48か月齢以上の死亡牛に義務づけられているBSE検査を実施し、死亡牛の適正処理を行う生産者に対し、死亡牛の輸送・処理を行うための経費について助成金を交付した。

区 分	計 画	実 績	増 減	備 考
推進協議会の開催	2回	2回	—	
交付対象頭数	455頭	411頭	△ 44頭	北部保冷施設 147頭 南部保冷施設 264頭

(6) 衛生体制強化基金事業（中央畜産会・助成） 事業費 54,000円

予防接種事業の効果的な実施を推進するため、自衛防疫に対する意識向上に向けた普及啓発を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
普及啓発用パンフレットの配布	2,000部	2,000部	—

(7) 飼養衛生管理基準等緊急啓発普及促進事業(中央畜産会・委託)

事業費 935,140円

平成28年度に改正された「飼養衛生管理基準」の内容等を速やかに周知するため、畜種ごとに生産者及び関係者等を対象に説明会を開催した。

区 分	計 画	実 績	増 減
地域啓発普及促進委員会	2 回	2 回	—
啓発普及説明会	4 回	6 回	2 回

II 収益事業

収1 肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業

1 肥育牛実証展示事業

事業費 36,977,530円

県有種雄牛候補の能力を把握するための後代検定を実施したほか、秋田牛ブランド認証基準による肥育実証を行った。

《飼養実績》

(単位:頭)

区分	項目	期首	増加			減少			期末	備考
			購入	生産	組入	販売	組替	死廃		
肥育牛	計画	51	24		3	24			54	
	実績	51	24		2	22		2	53	
繁殖牛	計画	6	2			5			3	
	実績	6	3		1	5			5	
子牛	計画	1		2			3		0	
	実績	1		2			3		0	
計	計画	58	26	2	3	29	3		57	
	実績	58	27	2	3	27	3	2	58	

2 比内地鶏素雛等供給事業

事業費 123,339,536円

秋田県比内地鶏ブランド認証制度に基づく素雛を県内生産者に供給したほか、食鶏等の周年供給を行った。

《種鶏導入実績》

(単位:羽)

種鶏	品種	計画	実績	増減	備考
		秋田比内鶏	425	475	50
	ロードアイランドレッド	4,250	4,750	500	雌系
	計	4,675	5,225	550	

《素雛等供給実績》

(単位:羽)

区分	種類	計画	実績	増減	備考
素雛	初生雛	93,000	101,943	8,943	
	中雛	115,000	113,461	△ 1,539	
	小計	208,000	215,404	7,404	
食鶏	成鶏他	12,000	16,426	4,426	
	計	220,000	231,830	11,830	

収2 畜産関係機関・団体からの受託

1 自給飼料生産圃場管理作業業務（県・委託） 事業費 6,300,000円

秋田県畜産試験場内の草地等自給飼料の生産及び圃場の管理業務を行った。

2 貸付事業指導等受託事業（畜産近代化リース協会、中央畜産会・委託）

事業費 3,671,243円

[畜産近代化リース協会委託費 379,656円]

[中央畜産会委託費(機械導入事業) 2,856,671円]

[中央畜産会委託費(労働負担軽減事業) 434,916円]

畜産近代化リース協会から機械施設の貸し付けを受けた借受者に対し、機械施設等の確認及び管理状況の調査並びに適正な利用についての技術指導を実施したほか、貸付事業の新規開拓のための調査を実施した。

また、中央畜産会からの委託を受け、畜産経営の収益性の向上等に必要な機械や、酪農経営での労働負担軽減を図るための機械装置を導入しようとする者からの事業参加要望の取りまとめ等を実施した。

事業	計画	実績	増減
1 貸付機械施設の確認等			
(1) 対象戸数	9戸	9戸	—
(2) 対象機械施設等	13基	13基	—
2 新規開拓に係る調査	4回	2回	△ 2回
3 収益力強化のための機械導入			
(1) 会議の開催	3回	2回	△ 1回
(2) 事業参加要望の取りまとめ	1回	1回	—
(3) 申請手続き業務等	随時	随時	
4 酪農労働負担軽減のための機械導入			
(1) 会議の開催	—	1回	1回
(2) 事業参加要望の取りまとめ	—	1回	1回
(3) 申請手続き業務等	—	随時	

3 牛せき柱適正管理推進事業（日本畜産副産物協会・委託） 事業費 134,236円

牛のせき柱を分離し、当該牛せき柱を廃棄物処理法に基づき自らの責任において適正に処理している食肉事業者が、日本畜産副産物協会より適正管理促進費の交付を受けるための申請事務を行った。

Ⅲ その他事業

他1 相互扶助等事業

1 家畜防疫互助基金支援事業（農畜産業振興機構・補助）

事業費 1, 215, 057円

口蹄疫、豚コレラ等の海外悪性伝染病が万一発生した場合、経営再開までに必要な経費等を相互に支援する体制を整備するため、互助事業への加入推進並びに互助基金の造成を行った。

《生産者積立金の造成》（業務対象年間：平成27年度～29年度）（単位：戸、円）

畜種	27年度		28年度		29年度		計	
	戸数	積立金	戸数	積立金	戸数	積立金	戸数	積立金
肉用牛	853	2,641,700	0	4,885	0	0	853	2,646,585
乳用牛	95	971,305	0	0	0	0	95	971,305
豚	37	9,778,530	0	0	0	0	37	9,778,530
計	985	13,391,535	0	4,885	0	0	985	13,396,420

2 生産段階における防疫強化対策事業

(1) 馬インフルエンザ等防疫強化特別対策事業（中央畜産会・委託） 事業費 535, 276円

地域馬の飼養衛生管理技術の向上を図るため、地域馬獣医療に関する実態調査を行った。

区分	計画	実績	増減
馬飼養衛生管理技術地方講習会	1回	1回	—
地域馬獣医療実態調査	10か所	22か所	12か所

(2) 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（中央畜産会・委託） 事業費 253, 346円

地域における自主防疫活動の強化を図るため、競走馬以外の乗用馬等に対する馬インフルエンザワクチン接種に対して助成を行った。

区分	計画	実績	増減
馬インフルエンザワクチン接種	28頭	7頭	△ 21頭
推進会議の開催	2回	2回	—

(3) 地域自衛防疫強化特別対策事業（家畜衛生対策推進協議会・委託） 事業費 654, 353円

畜産農家の初動防疫活動が有効に機能する体制を支援するため、生産者段階での防疫演習等を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
推進会議の開催	2回	2回	－
防疫演習等の開催	3回	4回	1回

(4) 農場HACCP認証支援地域強化促進事業（中央畜産会・委託） 事業費 633,450円

農場HACCP認証の広範かつ加速的な普及を図るため、地域での幅広い取り組みを普及するための推進会議等を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
推進会議の開催	2回	2回	－
地域取組促進活動	3回	10回	7回

3 獣医師養成確保修学資金貸与事業 事業費 6,732,088円

(獣医師養成確保修学資金貸与事業 農林水産省・補助)
(産業動物獣医師修学資金貸付事業 県・補助)

本県の家畜診療及び防疫体制の強化拡充を図るために優れた獣医師を養成確保する必要があることから、将来、県内で獣医療に従事する産業動物獣医師を志す学生に修学資金を貸与した。

事 業	計 画	実 績	増 減
修学資金の貸与	8名	5名	△3名
資料配付等による普及啓発及び推進事務	随時	随時	－

《修学資金の貸与実績》

(単位:円)

対象者	人数 ①	貸与 月額/人 ②	対象月数 ③		年間貸与額 ①×②×③	負担区分		
						国補助金	県補助金	その他
私立大学生 (継続)	2名	120,000	H29.4月 ~H30.3月	12か月	2,880,000	1,440,000	1,440,000	－
私立大学生 (新規)	1名	120,000	H29.7月 ~H30.3月	9か月	1,080,000	540,000	－	540,000
国立大学生 (継続)	2名	100,000	H29.4月 ~H30.3月	12か月	2,400,000	1,200,000	1,200,000	－
計	5名				6,360,000	3,180,000	2,640,000	540,000

4. 附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

第2 財務諸表等

1. 財務諸表等の作成について

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用し、次のとおり会計基準に基づく財務諸表等を作成している。

【財務諸表】

- 貸借対照表
- 正味財産増減計算書(正味財産増減計算書内訳表を含む)
- キャッシュ・フロー計算書

【財務諸表に対する注記】

【附属明細書】

【財産目録】

I 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	383,362,347	277,502,300	105,860,047
売掛金	161,610,597	174,018,252	△ 12,407,655
未収金	752,599,402	862,277,181	△ 109,677,779
貸倒引当金	▲ 116,475,790	▲ 121,280,138	4,804,348
前払金	186,400	92,970	93,430
預託金	4,920	4,920	0
仮払金	0	21,176	△ 21,176
立替金	42,520	108,328	△ 65,808
棚卸飼料	10,257,439	11,569,046	△ 1,311,607
棚卸家畜	62,428,990	56,933,252	5,495,738
棚卸畜産物	56,243	26,385	29,858
棚卸農用地	2,993,362,082	2,498,708,957	494,653,125
棚卸ワクチン	2,077,766	1,989,972	87,794
棚卸園芸種子	20,620,094	27,801,775	△ 7,181,681
貸付金	15,260,000	33,176,000	△ 17,916,000
流動資産合計	4,285,393,010	3,822,950,376	462,442,634
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	350,198,600	350,231,700	△ 33,100
定期預金	3,190,000	3,190,000	0
基本財産合計	353,388,600	353,421,700	△ 33,100
(2) 特定資産			
畜産振興基金引当資産	36,198,173	36,194,556	3,617
肥育経営安定基金引当資産	405,803,400	286,644,500	119,158,900
生産者積立資産	24,299,100	16,490,500	7,808,600
生産者積立準備資産	136,290,418	139,930,618	△ 3,640,200
退職給付引当資産	113,948,798	124,322,922	△ 10,374,124
緊急防疫対策引当資産	1,500,000	1,500,000	0
事故対策等引当資産	3,143,880	3,143,880	0
運営準備資産	15,934,478	15,934,478	0
指定正味財産資産	77,912,251	50,937,579	26,974,672
特定資産合計	815,030,498	675,099,033	139,931,465
(3) その他固定資産			
建物	27,909,056	43,073,918	△ 15,164,862
構築物	25,065,675	16,007,028	9,058,647
機械器具	14,958,436	4,244,067	10,714,369
車両運搬具	115,877	254,927	△ 139,050
什器備品	4,801,497	3,989,376	812,121
草地	23	23	0
預入保証金	8,000,000	8,000,000	0
外部出資金	25,690,000	25,690,000	0
その他固定資産合計	106,540,564	101,259,339	5,281,225
固定資産合計	1,274,959,662	1,129,780,072	145,179,590
資産の部 合計	5,560,352,672	4,952,730,448	607,622,224

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	200,000,000	60,000,000	140,000,000
未払金	403,982,327	300,934,135	103,048,192
預り金	7,995,757	2,616,381	5,379,376
前受金	25,920	25,920	0
仮受金	24,346,000	34,959,493	△ 10,613,493
流動負債合計	636,350,004	398,535,929	237,814,075
2. 固定負債			
長期借入金	3,293,071,729	3,091,451,899	201,619,830
引当金	113,948,798	124,389,922	△ 10,441,124
基金	566,392,918	443,065,618	123,327,300
長期預り金	34,816,541	26,938,961	7,877,580
固定負債合計	4,008,229,986	3,685,846,400	322,383,586
負債の部 合計	4,644,579,990	4,084,382,329	560,197,661
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	73,569,663	49,426,818	24,142,845
寄付金	36,170,122	36,170,122	0
指定正味財産合計	109,739,785	85,596,940	24,142,845
(うち特定資産への充当額)	(109,739,785)	(85,596,940)	(24,142,845)
2. 一般正味財産	806,032,897	782,751,179	23,281,718
(うち基本財産への充当額)	(353,388,600)	(353,421,700)	(△33,100)
(うち特定資産への充当額)	(24,948,997)	(22,113,553)	(2,835,444)
正味財産 合計	915,772,682	868,348,119	47,424,563
負債及び正味財産合計	5,560,352,672	4,952,730,448	607,622,224

Ⅱ 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	2,836,900	2,838,178	△ 1,278
②特定資産運用益	57,055	86,017	△ 28,962
③受取賦課金	18,913,000	18,913,000	0
④事業収益	2,322,051,432	1,911,926,743	410,124,689
農地売渡等収益	1,398,884,852	1,437,298,845	△ 38,413,993
園芸種苗販売収益	49,867,032	35,858,989	14,008,043
畜産販売収益	174,355,909	155,623,395	18,732,514
受取手数料	45,080,915	28,411,815	16,669,100
機器リース収益	1,265,820	2,222,568	△ 956,748
受取負担金	502,442,025	86,121,641	416,320,384
自衛防疫事業収益	49,472,370	43,012,150	6,460,220
特裁認証業務収益	9,108,152	9,695,689	△ 587,537
有機認定事業収益	1,933,000	1,731,000	202,000
受託事業収益	89,641,357	111,950,651	△ 22,309,294
⑤受取補助金等	848,324,662	487,817,005	360,507,657
受取補助金	835,174,827	478,124,193	357,050,634
受取助成金	88,190	1,099,342	△ 1,011,152
受取補助金等振替額	13,061,645	8,593,470	4,468,175
⑥受取基金造成補助金等	157,970,400	331,557,385	△ 173,586,985
受取基金造成補助金	119,359,300	249,441,400	△ 130,082,100
受取生産者等積立金	38,611,100	82,115,985	△ 43,504,885
⑦期末棚卸資産	95,440,532	98,320,430	△ 2,879,898
⑧雑収益	3,030,635	1,331,444	1,699,191
経常収益計	3,448,624,616	2,852,790,202	595,834,414
(2) 経常費用			
①事業費	3,410,525,597	2,842,759,721	567,765,876
人件費	317,176,290	300,274,537	16,901,753
需用費	327,324,862	276,370,835	50,954,027
農地費等	1,394,327,912	1,430,740,653	△ 36,412,741
原材料費	87,936,873	87,764,792	172,081
支払交付金等	247,247,655	435,441,971	△ 188,194,316
施設等引渡処分損	905,294,880	178,765,920	726,528,960
減価償却費	32,896,695	30,127,370	2,769,325
引当金繰入額	0	11,441,362	△ 11,441,362
期首棚卸資産	98,320,430	91,832,281	6,488,149

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費	12,182,648	11,728,261	454,387
人件費	6,450,179	6,626,463	△ 176,284
需用費	5,732,469	5,101,798	630,671
經常費用計	3,422,708,245	2,854,487,982	568,220,263
当期經常増減額	25,916,371	△ 1,697,780	27,614,151
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
①機械器具処分益	129,599	0	129,599
②受取補助金返還金	1,750,000	0	1,750,000
③引当金戻入額	4,871,348	11,000	4,860,348
④雑収益	0	689,800	△ 689,800
經常外収益計	6,750,947	700,800	6,050,147
(2) 經常外費用			
①支払補償費	329,400	0	329,400
②支払補助金返還金等	8,150,000	0	8,150,000
③支払延滞料	0	12,174	△ 12,174
④雑損失	0	35,000	△ 35,000
經常外費用計	8,479,400	47,174	8,432,226
当期經常外増減額	△ 1,728,453	653,626	△ 2,382,079
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	24,187,918	△ 1,044,154	25,232,072
法人税、住民税及び事業税	906,200	1,325,500	△ 419,300
当期一般正味財産増減額	23,281,718	△ 2,369,654	25,651,372
一般正味財産期首残高	782,751,179	785,120,833	△ 2,369,654
一般正味財産期末残高	806,032,897	782,751,179	23,281,718
II 指定正味財産増減の部			
①受取補助金等	37,204,490	31,521,628	5,682,862
②一般正味財産への振替額	△ 13,061,645	△ 8,593,470	△ 4,468,175
当期指定正味財産増減額	24,142,845	22,928,158	1,214,687
指定正味財産期首残高	85,596,940	62,668,782	22,928,158
指定正味財産期末残高	109,739,785	85,596,940	24,142,845
III 正味財産期末残高	915,772,682	868,348,119	47,424,563

Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計					
	(公1)	(公2)				
	1 農地中間管理 事業	1 人材育成・ 確保支援事業	2 付加価値活 動支援事業	3 主要農作物 種子生産・確 保支援事業	公2共通	公2合計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
畜産振興基金運用益	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産運用益	0	0	0	0	0	0
受取賦課金	0	0	0	0	0	0
事業収益	1,444,042,107	0	11,165,182	65,684,647	0	76,849,829
農地売渡等収益	1,398,884,852	0	0	0	0	0
園芸種苗販売収益	0	0	0	49,867,032	0	49,867,032
畜産販売収益	0	0	0	0	0	0
受取手数料	40,843,115	0	0	0	0	0
機械リース収益	1,265,820	0	0	0	0	0
受取負担金	3,048,320	0	124,030	50,000	0	174,030
自衛防疫事業収益	0	0	0	0	0	0
特裁認証業務収益	0	0	9,108,152	0	0	9,108,152
有機認定事業収益	0	0	1,933,000	0	0	1,933,000
受託事業収益	0	0	0	15,767,615	0	15,767,615
受取補助金等	219,098,044	70,615,143	9,265,923	6,120,255	0	86,001,321
受取補助金	218,190,844	64,810,000	9,265,923	0	0	74,075,923
受取助成金	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	907,200	5,805,143	0	6,120,255	0	11,925,398
受取基金造成補助金等	0	0	0	0	0	0
受取基金造成補助金	0	0	0	0	0	0
受取生産者等積立金	0	0	0	0	0	0
期末棚卸資産	0	0	0	20,620,094	0	20,620,094
期末棚卸飼料	0	0	0	0	0	0
期末棚卸家畜	0	0	0	0	0	0
期末棚卸畜産物	0	0	0	0	0	0
期末棚卸ワクチン	0	0	0	0	0	0
期末棚卸園芸種子	0	0	0	20,620,094	0	20,620,094
雑収益	0	1,127,687	0	570,528	0	1,698,215
経常収益計	1,663,140,151	71,742,830	20,431,105	92,995,524	0	185,169,459

(単位:円)

公益目的事業会計							
(公3)						共通	公益目的事業 会計合計
1 畜産生産基 盤整備及び生 産振興事業	2 畜産経営技 術向上及び生 産基盤強化事 業	3 畜産経営安 定対策事業	4 家畜伝染性 疾病予防及び 家畜畜産物衛 生対策等事業	公3共通	公3合計		
0	0	0	0	0	0	1,418,450	1,418,450
3,617	0	0	0	0	3,617	0	3,617
3,617	0	0	0	0	3,617	0	3,617
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	9,456,500	9,456,500
550,053,744	7,400,805	4,237,800	63,241,634	0	624,933,983	0	2,145,825,919
0	0	0	0	0	0	0	1,398,884,852
0	0	0	0	0	0	0	49,867,032
11,399,800	0	0	0	0	11,399,800	0	11,399,800
0	0	4,237,800	0	0	4,237,800	0	45,080,915
0	0	0	0	0	0	0	1,265,820
488,101,525	0	0	10,539,650	0	498,641,175	0	501,863,525
0	0	0	49,472,370	0	49,472,370	0	49,472,370
0	0	0	0	0	0	0	9,108,152
0	0	0	0	0	0	0	1,933,000
50,552,419	7,400,805	0	3,229,614	0	61,182,838	0	76,950,453
470,110,000	35,004,720	21,745,990	8,410,205	0	535,270,915	0	840,370,280
470,110,000	35,004,720	21,745,990	8,390,205	0	535,250,915	0	827,517,682
0	0	0	20,000	0	20,000	0	20,000
0	0	0	0	0	0	0	12,832,598
0	0	157,970,400	0	0	157,970,400	0	157,970,400
0	0	119,359,300	0	0	119,359,300	0	119,359,300
0	0	38,611,100	0	0	38,611,100	0	38,611,100
20,400,180	0	0	2,077,766	0	22,477,946	0	43,098,040
8,128,808	0	0	0	0	8,128,808	0	8,128,808
12,271,372	0	0	0	0	12,271,372	0	12,271,372
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	2,077,766	0	2,077,766	0	2,077,766
0	0	0	0	0	0	0	20,620,094
431,367	0	0	0	0	431,367	0	2,129,582
1,040,998,908	42,405,525	183,954,190	73,729,605	0	1,341,088,228	10,874,950	3,200,272,788

科 目	公益目的事業会計					
	(公1)	(公2)				
	1 農地中間管理 事業	1 人材育成・ 確保支援事業	2 付加価値活 動支援事業	3 主要農作物 種子生産・確 保支援事業	公2共通	公2合計
(2) 経常費用						
事業費	1,663,181,445	71,655,716	20,709,615	95,910,661	559,446	188,835,438
人件費	115,379,547	11,629,310	14,505,742	33,695,451	559,446	60,389,949
需用費	130,207,066	6,072,911	6,203,873	17,514,266	0	29,791,050
農地費等	1,394,327,912	0	0	0	0	0
原材料費	0	0	0	10,072,510	0	10,072,510
支払交付金等	750,000	48,477,722	0	0	0	48,477,722
施設等引渡処分損	22,516,920	0	0	0	0	0
減価償却費	0	5,475,773	0	6,826,659	0	12,302,432
期首棚卸資産	0	0	0	27,801,775	0	27,801,775
管理費						
人件費						
需用費						
経常費用計	1,663,181,445	71,655,716	20,709,615	95,910,661	559,446	188,835,438
当期経常増減額	△ 41,294	87,114	△ 278,510	△ 2,915,137	△ 559,446	△ 3,665,979
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
機械器具処分益	0	0	0	129,599	0	129,599
受取補助金返還金	0	1,750,000	0	0	0	1,750,000
引当金戻入額	3,843,051	0	0	0	0	0
経常外収益計	3,843,051	1,750,000	0	129,599	0	1,879,599
(2) 経常外費用						
支払補償費	329,400	0	0	0	0	0
支払補助金返還金等	0	1,750,000	0	0	0	1,750,000
経常外費用計	329,400	1,750,000	0	0	0	1,750,000
当期経常外増減額	3,513,651	0	0	129,599	0	129,599
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,472,357	87,114	△ 278,510	△ 2,785,538	△ 559,446	△ 3,536,380
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,472,357	87,114	△ 278,510	△ 2,785,538	△ 559,446	△ 3,536,380
一般正味財産期首残高						
一般正味財産期末残高						

(単位:円)

公益目的事業会計							
(公3)						共通	公益目的事業 会計合計
1 畜産生産基 盤整備及び生 産振興事業	2 畜産経営技 術向上及び生 産基盤強化事 業	3 畜産経営安 定対策事業	4 家畜伝染性 疾病予防及び 家畜畜産物衛 生対策等事業	公3共通	公3合計		
1,021,583,214	42,691,316	183,644,908	73,762,486	6,401,430	1,328,083,354	0	3,180,100,237
42,325,939	12,031,906	15,619,228	11,087,305	6,401,430	87,465,808	0	263,235,304
51,302,351	4,859,037	6,928,980	55,935,369	0	119,025,737	0	279,023,853
0	0	0	0	0	0	0	1,394,327,912
16,529,114	0	0	0	0	16,529,114	0	26,601,624
0	25,800,373	161,096,700	4,749,840	0	191,646,913	0	240,874,635
882,777,960	0	0	0	0	882,777,960	0	905,294,880
9,395,638	0	0	0	0	9,395,638	0	21,698,070
19,252,212	0	0	1,989,972	0	21,242,184	0	49,043,959
1,021,583,214	42,691,316	183,644,908	73,762,486	6,401,430	1,328,083,354	0	3,180,100,237
19,415,694	△ 285,791	309,282	△ 32,881	△ 6,401,430	13,004,874	10,874,950	20,172,551
0	0	0	0	0	0	0	129,599
0	0	0	0	0	0	0	1,750,000
1,028,297	0	0	0	0	1,028,297	0	4,871,348
1,028,297	0	0	0	0	1,028,297	0	6,750,947
0	0	0	0	0	0	0	329,400
0	0	0	0	0	0	0	1,750,000
0	0	0	0	0	0	0	2,079,400
1,028,297	0	0	0	0	1,028,297	0	4,671,547
0	0	0	0	0	0	3,170,958	3,170,958
20,443,991	△ 285,791	309,282	△ 32,881	△ 6,401,430	14,033,171	14,045,908	28,015,056
0	0	0	0	0	0	0	0
20,443,991	△ 285,791	309,282	△ 32,881	△ 6,401,430	14,033,171	14,045,908	28,015,056

科 目	公益目的事業会計					
	(公1)	(公2)				
	1 農地中間管理 事業	1 人材育成・ 確保支援事業	2 付加価値活 動支援事業	3 主要農作物 種子生産・確 保支援事業	公2共通	公2合計
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	14,000,000	18,911,863	0	4,292,627	0	23,204,490
一般正味財産への振替額	△ 907,200	△ 5,805,143	0	△ 6,120,255	0	△ 11,925,398
当期指定正味財産増減額	13,092,800	13,106,720	0	△ 1,827,628	0	11,279,092
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高						

(単位:円)

公益目的事業会計							
(公3)						共通	公益目的事業 会計合計
1 畜産生産基 盤整備及び生 産振興事業	2 畜産経営技 術向上及び生 産基盤強化事 業	3 畜産経営安 定対策事業	4 家畜伝染性 疾病予防及び 家畜畜産物衛 生対策等事業	公3共通	公3合計		
0	0	0	0	0	0	0	37,204,490
0	0	0	0	0	0	0	△ 12,832,598
0	0	0	0	0	0	0	24,371,892

(単位:円)

科 目	収益事業等会計					法人会計	合計
	(収1) 肥育牛及び 比内地鶏素 雛等供給販 売事業	(収2) 関係機関・団 体からの受託 事業	(他1) 家畜防疫体 制及び獣医 師養成確保 等支援事業	共通	収益事業等 会計合計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,418,450	2,836,900
特定資産運用益	0	0	0	0	0	53,438	57,055
畜産振興基金運用益	0	0	0	0	0	0	3,617
退職給付引当資産運用益	0	0	0	0	0	53,438	53,438
受取賦課金	0	0	0	0	0	9,456,500	18,913,000
事業収益	162,956,109	10,614,479	2,616,425	0	176,187,013	38,500	2,322,051,432
農地売渡等収益	0	0	0	0	0	0	1,398,884,852
園芸種苗販売収益	0	0	0	0	0	0	49,867,032
畜産販売収益	162,956,109	0	0	0	162,956,109	0	174,355,909
受取手数料	0	0	0	0	0	0	45,080,915
機械リース収益	0	0	0	0	0	0	1,265,820
受取負担金	0	0	540,000	0	540,000	38,500	502,442,025
自衛防疫事業収益	0	0	0	0	0	0	49,472,370
特裁認証業務収益	0	0	0	0	0	0	9,108,152
有機認定事業収益	0	0	0	0	0	0	1,933,000
受託事業収益	0	10,614,479	2,076,425	0	12,690,904	0	89,641,357
受取補助金等	547,237	0	7,407,145	0	7,954,382	0	848,324,662
受取補助金	250,000	0	7,407,145	0	7,657,145	0	835,174,827
受取助成金	68,190	0	0	0	68,190	0	88,190
受取補助金等振替額	229,047	0	0	0	229,047	0	13,061,645
受取基金造成補助金等	0	0	0	0	0	0	157,970,400
受取基金造成補助金	0	0	0	0	0	0	119,359,300
受取生産者等積立金	0	0	0	0	0	0	38,611,100
期末棚卸資産	52,342,492	0	0	0	52,342,492	0	95,440,532
期末棚卸飼料	2,128,631	0	0	0	2,128,631	0	10,257,439
期末棚卸家畜	50,157,618	0	0	0	50,157,618	0	62,428,990
期末棚卸畜産物	56,243	0	0	0	56,243	0	56,243
期末棚卸ワクチン	0	0	0	0	0	0	2,077,766
期末棚卸園芸種子	0	0	0	0	0	0	20,620,094
雑収益	901,053	0	0	0	901,053	0	3,030,635
経常収益計	216,746,891	10,614,479	10,023,570	0	237,384,940	10,966,888	3,448,624,616

(単位:円)

科 目	収益事業等会計					法人会計	合計
	(収1) 肥育牛及び 比内地鶏素 雛等供給販 売事業	(収2) 関係機関・団 体からの受託 事業	(他1) 家畜防疫体 制及び獣医 師養成確保 等支援事業	共通	収益事業等 会計合計		
(2)経常費用							
事業費	209,593,537	10,808,253	10,023,570	0	230,425,360		3,410,525,597
人件費	42,110,545	9,518,745	2,311,696	0	53,940,986		317,176,290
需用費	45,672,647	1,289,508	1,338,854	0	48,301,009		327,324,862
農地費等	0	0	0	0	0		1,394,327,912
原材料費	61,335,249	0	0	0	61,335,249		87,936,873
支払交付金等	0	0	6,373,020	0	6,373,020		247,247,655
施設等引渡処分損	0	0	0	0	0		905,294,880
減価償却費	11,198,625	0	0	0	11,198,625		32,896,695
期首棚卸資産	49,276,471	0	0	0	49,276,471		98,320,430
管理費						12,182,648	12,182,648
人件費						6,450,179	6,450,179
需用費						5,732,469	5,732,469
経常費用計	209,593,537	10,808,253	10,023,570	0	230,425,360	12,182,648	3,422,708,245
当期経常増減額	7,153,354	△ 193,774	0	0	6,959,580	△ 1,215,760	25,916,371
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
機械器具処分益	0	0	0	0	0	0	129,599
受取補助金返還金	0	0	0	0	0	0	1,750,000
引当金戻入額	0	0	0	0	0	0	4,871,348
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	6,750,947
(2) 経常外費用							
支払補償費	0	0	0	0	0	0	329,400
支払補助金返還金等	0	0	0	0	0	6,400,000	8,150,000
経常外費用計	0	0	0	0	0	6,400,000	8,479,400
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	△ 6,400,000	△ 1,728,453
他会計振替額	0	0	0	△ 3,170,958	△ 3,170,958	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	7,153,354	△ 193,774	0	△ 3,170,958	3,788,622	△ 7,615,760	24,187,918
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	906,200	906,200
当期一般正味財産増減額	7,153,354	△ 193,774	0	△ 3,170,958	3,788,622	△ 8,521,960	23,281,718
一般正味財産期首残高							782,751,179
一般正味財産期末残高							806,032,897

(単位:円)

科 目	収益事業等会計					法人会計	合計
	(収1) 肥育牛及び 比内地鶏素 雛等供給販 売事業	(収2) 関係機関・団 体からの受託 事業	(他1) 家畜防疫体 制及び獣医 師養成確保 等支援事業	共通	収益事業等 会計合計		
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	37,204,490
一般正味財産への振替額	△ 229,047	0	0	0	△ 229,047	0	△ 13,061,645
当期指定正味財産増減額	△ 229,047	0	0	0	△ 229,047	0	24,142,845
指定正味財産期首残高							85,596,940
指定正味財産期末残高							109,739,785
III 正味財産期末残高							915,772,682

Ⅳ キャッシュ・フロー計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1 当期一般正味財産増減額	23,281,718	△ 2,369,654	25,651,372
2 キャッシュ・フローへの調整額			
① 減価償却費	33,153,512	30,384,187	2,769,325
② 売掛金の増減額	12,407,655	△ 11,006,702	23,414,357
③ 未収金の増減額	109,677,779	△ 16,689,849	126,367,628
④ 棚卸資産の増減額	△ 491,773,227	83,261,908	△ 575,035,135
⑤ 貸付金の増減額	17,916,000	10,063,000	7,853,000
⑥ 機械器具処分益	△ 129,599	0	△ 129,599
⑦ その他資産の増減額	△ 6,446	△ 105,849	99,403
⑧ 引当金の増減額	△ 15,245,472	△ 17,693,595	2,448,123
⑨ 基金の増減額	123,327,300	△ 621,746,250	745,073,550
⑩ 未払金の増減額	103,048,192	△ 314,028,139	417,076,331
⑪ その他負債の増減額	2,643,463	7,164,626	△ 4,521,163
⑫ 指定正味財産からの振替額	△ 13,061,645	△ 8,593,470	△ 4,468,175
小計	△ 118,042,488	△ 858,990,133	740,947,645
3 指定正味財産増加収入			
① 補助金等収入	37,204,490	31,521,628	5,682,862
指定正味財産増加収入計	37,204,490	31,521,628	5,682,862
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 57,556,280	△ 829,838,159	772,281,879
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 投資活動収入			
① 基本財産取崩収入	33,100	33,100	0
② 特定資産取崩収入	58,536,196	986,551,600	△ 928,015,404
③ 固定資産売却収入	129,600	0	129,600
投資活動収入計	58,698,896	986,584,700	△ 927,885,804
2 投資活動支出			
① 固定資産取得支出	26,117,210	1,814,400	24,302,810
② 特定資産取得支出	210,785,189	366,875,224	△ 156,090,035
投資活動支出計	236,902,399	368,689,624	△ 131,787,225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 178,203,503	617,895,076	△ 796,098,579
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 財務活動収入			
① 借入金収入	1,434,885,800	1,119,015,636	315,870,164
財務活動収入計	1,434,885,800	1,119,015,636	315,870,164
2 財務活動支出			
① 借入金返済支出	1,093,265,970	936,669,701	156,596,269
財務活動支出計	1,093,265,970	936,669,701	156,596,269
財務活動によるキャッシュ・フロー	341,619,830	182,345,935	159,273,895
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	105,860,047	△ 29,597,148	135,457,195
VI 現金及び現金同等物の期首残高	277,502,300	307,099,448	△ 29,597,148
VII 現金及び現金同等物の期末残高	383,362,347	277,502,300	105,860,047

V 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券については、原価法によっている。ただし、債券金額と異なる価額で取得した債券で、当該差額が金利の調整と認められるものは、償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

ア. 家畜、畜産物、農用地、園芸種子は、個別法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)によっている。

イ. 飼料、ワクチンは、最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

ア. 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、次の方法により計上している

①個別評価・・・債権の相手方ごとに貸倒れの可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②一括評価・・・①以外の債権合計額の0.3%相当額を計上している。

イ. 退職給付引当金

職員の期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	350,231,700	0	33,100	350,198,600
定期預金	3,190,000	0	0	3,190,000
小 計	353,421,700	0	33,100	353,388,600
特定資産				
畜産振興基金引当資産	36,194,556	3,617	0	36,198,173
肥育経営安定基金引当資産	286,644,500	153,802,000	34,643,100	405,803,400
生産者積立資産	16,490,500	7,808,600	0	24,299,100
生産者積立準備資産	139,930,618	0	3,640,200	136,290,418
退職給付引当資産	124,322,922	9,878,772	20,252,896	113,948,798
緊急防疫対策引当資産	1,500,000	0	0	1,500,000
事故対策等引当資産	3,143,880	0	0	3,143,880
運営準備資産	15,934,478	0	0	15,934,478
指定正味財産資産	50,937,579	39,292,200	12,317,528	77,912,251
小 計	675,099,033	210,785,189	70,853,724	815,030,498
合 計	1,028,520,733	210,785,189	70,886,824	1,168,419,098

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	350,198,600	—	(350,198,600)	—
定期預金	3,190,000	—	(3,190,000)	—
小 計	353,388,600		(353,388,600)	
特定資産				
畜産振興基金引当資産	36,198,173	(36,170,122)	(28,051)	—
肥育経営安定基金引当資産	405,803,400	—	—	(405,803,400)
生産者積立資産	24,299,100	—	—	(24,299,100)
生産者積立準備資産	136,290,418	—	—	(136,290,418)
退職給付引当資産	113,948,798	—	—	(113,948,798)
緊急防疫対策引当資産	1,500,000	—	(1,500,000)	—
事故対策等引当資産	3,143,880	—	(3,143,880)	—
運営準備資産	15,934,478	—	(15,934,478)	—
指定正味財産資産	77,912,251	(73,569,663)	(4,342,588)	—
小 計	815,030,498	(109,739,785)	(24,948,997)	(680,341,716)
合 計	1,168,419,098	(109,739,785)	(378,337,597)	(680,341,716)

4. 担保に供している資産

該当なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	692,252,568	664,343,512	27,909,056
構築物	441,966,685	416,901,010	25,065,675
機械器具	67,822,510	52,864,074	14,958,436
車両運搬具	7,890,825	7,774,948	115,877
什器備品	23,205,127	18,403,630	4,801,497
草地	324,204,000	324,203,977	23
合 計	1,557,341,715	1,484,491,151	72,850,564

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
秋田県平成26年度第1回4号公債(10年)	100,198,600	103,417,100	3,218,500
政府保証 第58回地方公共団体金融機構債券(10年)	100,000,000	103,803,800	3,803,800
政府保証 第214回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)	100,000,000	116,050,000	16,050,000
利附農林債 第766回(5年)	50,000,000	50,140,000	140,000
合 計	350,198,600	373,410,900	23,212,300

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業補助金	農林水産省	0	5,947,859	5,947,859	0	
家畜生産農場浄化支援対策事業補助金	農林水産省	0	1,966,871	1,966,871	0	
獣医師養成確保修学資金貸与事業補助金	農林水産省	0	3,552,088	3,552,088	0	
農地耕作条件改善事業交付金	東北農政局	0	8,173,000	8,173,000	0	
肉用牛肥育経営安定特別対策事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	5,034,263	5,034,263	0	
肉用牛経営安定対策補完事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	26,923,848	26,923,848	0	
肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	9,850,823	9,850,823	0	
肉用牛繁殖経営支援事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	6,860,904	6,860,904	0	
家畜防疫互助基金造成等支援事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	1,215,057	1,215,057	0	
畜産振興補助事業費補助金	地方競馬全国協会	0	6,563,000	6,563,000	0	
農地中間管理事業費補助金	秋田県	0	172,320,290	172,320,290	0	
農地売買支援事業費補助金	秋田県	0	15,876,000	15,876,000	0	
大潟村方上地区関係補助金	秋田県	0	9,323,554	9,323,554	0	
基盤整備促進事業費補助金	秋田県	0	12,498,000	12,498,000	0	
移住就業トライアル研修事業費補助金	秋田県	0	10,957,000	10,957,000	0	
移住就業支援・フォローアップ事業費補助金	秋田県	0	4,278,000	4,278,000	0	
農業次世代人材投資事業費補助金	秋田県	0	49,575,000	49,575,000	0	
6次産業化ネットワーク活動交付金	秋田県	0	9,265,923	9,265,923	0	
畜産環境総合整備事業費補助金	秋田県	0	442,500,000	442,500,000	0	
畜産環境総合整備事業費補助金(事業実施主体事務費)	秋田県	0	26,650,000	26,650,000	0	
乳用初妊牛育成牧場支援事業費補助金	秋田県	0	960,000	960,000	0	
自衛防疫強化対策費補助金	秋田県	0	475,475	475,475	0	
秋田県産牛ブランド力強化拡大対策事業費補助金	秋田県	0	250,000	250,000	0	
産業動物獣医師確保対策事業費補助金	秋田県	0	2,640,000	2,640,000	0	
畜産特別資金等推進指導事業補助金	(公社)中央畜産会	0	1,517,872	1,517,872	0	
衛生体制強化基金事業助成金	(公社)中央畜産会	0	20,000	20,000	0	
肉用牛風評被害損害賠償金	秋田県食肉流通公社	0	68,190	68,190	0	
小計		0	835,263,017	835,263,017	0	

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取基金造成補助金等						
肉用牛肥育経営安定特別対策事業補助金	(独)農畜産業振興機構	214,983,375	115,455,000	25,982,325	304,456,050	固定負債
肉用子牛生産者積立助成金	(独)農畜産業振興機構	8,245,250	3,904,300	0	12,149,550	固定負債
小計		223,228,625	119,359,300	25,982,325	316,605,600	
受取補助金等(指定正味財産)						
基盤整備促進事業費補助金	秋田県	0	5,000,000	467,640	4,532,360	指定正味財産
戦略作物生産拡大基盤整備促進事業補助金	秋田県	0	7,800,000	439,560	7,360,440	指定正味財産
戦略作物生産拡大基盤整備促進事業補助金	潟上市	0	1,200,000	0	1,200,000	指定正味財産
移住就業支援・フォローアップ事業費補助金	秋田県	24,022,204	18,911,863	5,805,143	37,128,924	指定正味財産
原種生産体制整備事業費補助金	秋田県	24,831,648	4,292,627	6,120,255	23,004,020	指定正味財産
比内地鶏素糞供給安定化推進事業費補助金	秋田県	572,966	0	229,047	343,919	指定正味財産
寄付金	秋田県畜産物価格共済基金協会	36,170,122	0	0	36,170,122	指定正味財産
小計		85,596,940	37,204,490	13,061,645	109,739,785	
合計		308,825,565	991,826,807	874,306,987	426,345,385	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	11,825,075
目的たる支出による振替額	1,236,570
合計	13,061,645

9. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額 (百万円) H30.3.31現在	事業内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の 兼務等	事業上の 関係			
当法人 の役員	秋田県畜産 農業協同組 合	秋田市	709	畜産関連生 産資材購買 事業等	—	兼任1人	牧場用飼料購 入契約	4,929	未払金	630
〃	秋田県土地 改良事業団 体連合会	秋田市	7,669	土地改良法 に基づく事業	—	兼任1人	設計積算電算 処理業務等委 託契約	4,455	—	—
							水土里情報シ ステム利用契 約	443	—	—

10. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	277,502,300	現金預金勘定	383,362,347
預入期間が3か月を超える定期預金	0	預入期間が3か月を超える定期預金	0
現金及び現金同等物	277,502,300	現金及び現金同等物	383,362,347

(2) 重要な非資金取引

該当なし。

VI 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
「財務諸表に対する注記」に記載

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	121,280,138			4,804,348	116,475,790
退職給付引当金	124,322,922	9,878,772	20,252,896		113,948,798
賃借料減額引当金	67,000			67,000	0

(注) 当期減少額のその他は、引当洗い替えによる戻入額である。

Ⅶ 財 産 目 録

平成30年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	普通預金		<u>383,362,347</u>
	秋田銀行秋田駅前支店	運転資金として使用	137,077,124
	秋田銀行県庁支店	運転資金として使用	17,258,333
	秋田銀行大潟支店	運転資金として使用	708,191
	北都銀行山王支店	運転資金として使用	105,078,859
	農林中央金庫秋田支店	(公1) 農地売買事業の事業資金ほか	111,741,319
	新あきた農業協同組合矢留支	(公3) 畜産経営安定対策事業等の事業資金	11,498,521
売掛金	大仙市農家 ほか73件	(公1) 農地売買事業(分割払型農地売買事業)における売掛金残額	<u>161,610,597</u>
未収金			<u>752,599,402</u>
	能代市農家 ほか 228件	(公1) 農地売渡代金・賃借料、手数料等	246,975,838
	秋田県 ほか4件	(公2) 補助金、受託金、貸付金等	52,333,939
	秋田県 ほか33件	(公3) 補助金、受託金、種畜譲渡代金	438,963,274
	三輪精肉店 ほか11件	(収1) 比内地鶏素雛販売代金	7,274,898
	中央畜産会 ほか2件	(収2) 事業受託金	1,682,883
	農林水産省 ほか4件	(他1) 補助金、受託金等	5,368,570
貸倒引当金	上記未収金の貸倒引当金	上記未収金に対する貸倒引当金	▲ 116,475,790
前払金			<u>186,400</u>
	JA秋田みなみ	(公2) 主要農作物原種生産事業における種子代金	100,000
	JA秋田おぼこ ほか1件	(公3) 肉用牛振興事業における機械器具(トラクター)保険料ほか	81,720
	秋田県農業共済組合連合会	(法人会計) 新聞購読料の前払	4,680
預託金	自動車リサイクル料1台分	(公2) 主要農作物種子生産・確保支援事業で所有する自動車のリサイクル料	<u>4,920</u>
立替金			<u>42,520</u>
	日本種苗協会秋田県支部	(公2) 園芸種苗生産事業における種子送料	31,972
	中央畜産会	(公3) 印刷物代金	10,548
棚卸飼料			<u>10,257,439</u>
	乾草 187t、濃厚飼料 7.3t	(公3) 肉用牛振興事業等における飼料期末在庫	8,128,808
	稲わら 34.8t、濃厚飼料 14t	(収1) 肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業における購入飼料期末在庫	2,128,631
棚卸家畜			<u>62,428,990</u>
	乳用牛 40頭	(公3) 乳用初妊牛育成事業における期末飼養家畜評価額	12,271,372
	肥育牛等 58頭	(収1) 肥育牛実証展示事業における期末飼養家畜評価額	50,157,618
棚卸畜産物			<u>56,243</u>
		(収1) 比内地鶏素雛供給等事業における販売用食肉等期末在庫	
棚卸農用地			<u>2,993,362,082</u>
	農地売買事業農用地 155.6ha	(公1) 農地売買事業等における期末保有農用地評価額	1,339,031,365
	大潟村方上地区農用地241.8ha		1,654,330,717
棚卸ワクチン	動物用ワクチン 8種	(公3) 自衛防疫強化対策事業における購入ワクチン期末在庫	<u>2,077,766</u>
棚卸園芸種子	えだまめ 5種、メロン 7種ほか	(公2) 園芸種苗生産事業における期末種子在庫評価額	<u>20,620,094</u>
貸付金			<u>15,260,000</u>
	農作業受委託事業貸付金 10件	(公1) 農地中間管理事業(特例事業)における農作業受託料一括前払融資額	13,940,000
	就農支援資金貸付金 3件	(公2) 人材育成・確保支援事業における就農支援資金貸付額	1,320,000
流動資産合計			4,285,393,010

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券		運用益を公益目的事業及び法人会計で使用	<u>350,198,600</u>
	秋田県債(10年)		100,198,600
	政府保証債(10年)		100,000,000
	政府保証債(20年)		100,000,000
	利附農林債(5年)		50,000,000
定期預金	北都銀行山王支店(2年)		<u>3,190,000</u>
基本財産合計			<u>353,388,600</u>
(2) 特定資産			
畜産振興基金引当資産	北都銀行山王支店 定期預金(1年) 普通預金	(公3) 事業の財源として寄付を受けた資産	<u>36,198,173</u> 36,170,122 28,051
肥育経営安定基金引当資産	新あきた農業協同組合矢留支店 普通貯金	(公3) 肉用牛肥育経営安定特別対策事業における補てん金交付に備えた資産	<u>405,803,400</u>
生産者積立資産	新あきた農業協同組合矢留支店 普通貯金	(公3) 肉用子牛生産者補給金制度における補給金の交付に備えた資産	<u>24,299,100</u>
生産者積立準備資産	新あきた農業協同組合矢留支店 普通貯金	(公3) 肉用子牛生産者補給金制度における生産者積立金への繰入れに備えた資産	<u>136,290,418</u>
退職給付引当資産	北都銀行山王支店 定期預金(5年) 定期預金(2年) 普通預金	(法人会計) 職員に対する退職金の支払に備えた資産	<u>113,948,798</u> 60,000,000 40,000,000 13,948,798
緊急防疫対策引当資産	北都銀行山王支店 普通預金	(公3) 自衛防疫強化対策事業における防疫組織強化等への助成に備えた資産	<u>1,500,000</u>
事故対策等引当資産	北都銀行山王支店 普通預金	(公3) 肉用牛振興事業等における事故による損失等に備えた資産	<u>3,143,880</u>
運営準備資産	秋田銀行県庁支店 普通預金	(公3) 肉用子牛生産者補給金制度の推進に係る資金の繰入に備えた資産	<u>15,934,478</u>
指定正味財産資産			<u>77,912,251</u>
建物付属設備	施設電気工事ほか	補助事業により取得した資産で、(公2) 移住就業支援・フォローアップ事業に使用	1,661,019
構築物	ほ場暗渠 21.6haほか ビニールハウス2棟ほか	補助事業により取得した資産で、(公2) 主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	13,924,024
機械器具	色彩選別機1式、トラクタ2台ほか トラクタ5台ほか ローダー1台ほか	補助事業により取得した資産で、(公2) 主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	9,319,072
車両運搬具	ワゴン車1台、軽トラック 1台 軽トラック2台	補助事業により取得した資産で、(公2) 移住就業支援・フォローアップ事業に使用	21,038,875
建設仮勘定	区画拡大等工事1件	補助事業により取得した資産で、(公2) 移住就業支援・フォローアップ事業に使用	1,083,060
		補助事業により取得した資産で、(公2) 主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	40,091
		補助事業により取得した資産で、(公2) 移住就業支援・フォローアップ事業に使用	1,655,612
		補助事業により工事中の構築物で、(公1) 農地耕作条件改善事業に使用	16,417,080
特定資産合計			<u>815,030,498</u>

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(3)その他固定資産			
建物			<u>27,909,056</u>
	牛舎、堆肥舎ほか	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	9,731,375
	種鶏舎、孵卵舎ほか	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	18,177,681
構築物			<u>25,065,675</u>
	ほ場暗渠 1.2ha	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	1,632,961
	簡易水道給水管 426mほか	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	3,651,464
	放飼場 3棟ほか	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	19,781,250
機械器具			<u>14,958,436</u>
	除雪機 1台ほか	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	2,952,046
	ホイールローダー 2台ほか	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	1,385,339
	発電機、孵卵器一式ほか	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	10,621,051
車両運搬具			<u>115,877</u>
	トラクタ 1台	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	1
	ドーザー 1台	(公3)肉用牛振興事業等に使用	1
	動力運搬車	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	115,875
什器備品			<u>4,801,497</u>
	本社電話設備ほか	公益目的事業、収益事業等及び法人会計で使用	2,648,289
	灯油タンク1基	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	1
	エアコン、FF式ストーブほか	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	350,491
	蒸気消毒器 1台ほか	(公3)死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業等に使用	2
	洗卵選別機 1台ほか	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	1,802,714
草地	造成、整備、改良 70ha	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	<u>23</u>
預入保証金	裁判所供託金	(公3)家畜導入事業未収金に係る債務者の資産を仮差し押さえるための供託金	<u>8,000,000</u>
外部出資金			<u>25,690,000</u>
	全国農地保有合理化協会	債務保証事業に係る出資金	350,000
	秋田県農業信用基金協会	農業近代化資金 975口、一般資金 879口	18,540,000
	中央畜産会	地方会員活動支援推進基金預け金 9口	900,000
	全国肉用牛振興基金協会	入会預け金 59口	5,900,000
その他固定資産合計			<u>106,540,564</u>
固定資産合計			1,274,959,662
資産の部 合計			5,560,352,672

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	北都銀行山王支店	運転資金として借入	<u>200,000,000</u>
未払金			<u>403,982,327</u>
	横手市農家 ほか59件	(公1) 農地買入代金、業務委託費等	136,201,308
	株池田 ほか32件	(公2) 修繕費、燃料費、通信運搬費等	2,697,407
	フジ化成㈱ ほか78件	(公3) 工事代金、支払補助金、委託費等	206,235,112
	大滝建設㈱ ほか27件	(取1) 工事代金、購入飼料代金等	18,492,227
	職員1名 ほか20件	(法人会計) 職員退職金、社会保険料、法人税	40,356,273
預り金			<u>7,995,757</u>
	東成瀬村農家 ほか47件分	(公1) 公社が支払う農地賃借料のうち地主の名義変更による振込不能額の一時預かり	4,765,265
	公社役職員	(法人会計) 社会保険料等の個人負担額	3,230,492
前受金	湯沢市農家 1件	(公3) 受取負担金等の次年度分	<u>25,920</u>
仮受金			<u>24,346,000</u>
	秋田県 1件	(公1) 受取補助金の不要額返還分	15,776,710
	損保ジャパン日本興亜	(公2) 受取共済金の次年度繰入分	700,000
	農林水産省 2件	(公3) 受取補助金の不要額返還分	1,292,270
	横手市農家 1件	(公3) 受取負担金の過納額返還分	25,920
	交付契約 2,258頭分	(公3) 畜産経営安定対策事業における契約手数料及び基金収入の次年度繰入分	6,551,100
流動負債合計			636,350,004
2. 固定負債			
長期借入金			<u>3,293,071,729</u>
農用地売買事業借入金	全国農地保有合理化協会	(公1) 農地売買事業農用地の取得、前払賃借料の支払のための借入れ	1,614,042,012
農作業受委託事業借入金	全国農地保有合理化協会	(公1) 農作業受託料一括前払融資のための借入れ	13,940,000
大潟村方上地区農地借入金	秋田県	(公1) 大潟村方上地区農地の取得・整備のための借入れ	1,654,330,717
就農支援資金借入金	秋田県	(公2) 就農支援資金貸付のための借入れ	10,759,000
引当金			<u>113,948,798</u>
退職給付引当金	職員に対するもの	(法人会計) 職員に対する退職金の支払に備えるため	113,948,798
基金			<u>566,392,918</u>
肉用牛肥育経営安定基金		(公3) 肉用牛肥育経営安定特別対策事業における補てん金交付に備えるため	405,803,400
生産者積立金		(公3) 肉用子牛生産者補給金制度における補給金の交付に備えるため	24,299,100
生産者積立準備金		(公3) 肉用子牛生産者補給金制度における生産者積立金への繰入れに備えるため	136,290,418
長期預り金			<u>34,816,541</u>
受入保証金	大仙市農家 ほか73件	(公1) 農地売買等事業における分割払型農地売買契約に係る預り保証金	28,378,750
貸付財源預り金	就農支援資金貸付金に係るもの	(公2) 就農促進サポート事業における就農支援資金貸付金に係る延滞料等の預り金	37,791
預り補助金	全国肉用牛振興基金協会	(法人会計) 基本財産造成費補助金の返還に備えるため	6,400,000
固定負債合計			4,008,229,986
負債の部 合計			4,644,579,990
正味財産			915,772,682

監 査 報 告 書


平成30年6月1日

公益社団法人 秋田県農業公社
理事長 三 浦 庄 助 様

公益社団法人 秋田県農業公社

監事 井上善蔵 

監事 進藤 隆 

監事 堀井照重 

私たち監事は、平成29年度の事業報告及び財務諸表等について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

公益社団法人秋田県農業公社 出資団体一覧

(平成30年3月31日現在)

(単位:千円)

団体名	出資金額
秋田県	515,000
全国農業協同組合連合会	56,200
秋田県畜産農業協同組合	8,200
秋田県獣医師会	4,000
秋田県畜産技術者連盟	4,000
秋田県養鶏協会	4,000
秋田県酪農連盟	4,000
秋田県家畜自衛防疫協議会	4,000
かづの農業協同組合	1,000
秋田しんせい農業協同組合	2,000
鹿角市	7,700
小坂町	8,300
大館市	8,800
北秋田市	16,800
上小阿仁村	2,200
能代市	6,500
三種町	4,800
八峰町	4,100
藤里町	3,100
秋田市	12,500
男鹿市	4,900
潟上市	800
五城目町	1,900
八郎潟町	200
井川町	1,600
大潟村	200
由利本荘市	35,300
にかほ市	10,300
大仙市	22,600
仙北市	9,200
美郷町	6,100
横手市	17,000
湯沢市	9,900
羽後町	5,800
東成瀬村	3,000
出資金額合計	806,000